

鴨志田第一小学校 学校だより

キャッチボール

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamoshida1/>

令和4年9月29日発行10月号

沖縄返還 50 周年を迎えて

校長 喜々津 好宏

爽やかな風が秋の訪れを予感させます。9月に入って新型コロナウイルス感染症も落ち着き、運動会は3年ぶりに各ご家庭保護者2名の参観という形にさせていただきました。日中はまだまだ暑さが残りますが、子どもたちは、一生懸命に運動会の準備に取り組んでいます。

今年はちょうど沖縄復帰50周年となる年にあたります。今から77年前、先の大戦の結果、沖縄は住民を巻き込んだ地上戦に巻き込まれ多くの人命が奪われました。終戦後は27年間アメリカの占領下におかれ1972年5月15日に日本に復帰しました。

この節目の年を迎えるにあたって先人たちが築き上げた歴史を振り返ることが大切だと感じています。NHK朝の連続ドラマ「ちむどんどん」では、復興にあたって努力をした人たちの姿が描かれています。このように戦後の復興を担ってきた世代は、平和を大切にするとともに、国際社会の一員となれるように頑張り続けてきました。今の日本の発展はこのような努力の積み重ねの結果だと思います。

本年の運動会で3・4年生は、沖縄のエイサー「かもいちのシンカヌチャー」を団体演技で披露します。シンカヌチャーとは仲間たちという意味があるそうです。1・2年生も「仲間を信じて 未来へ」という演技を披露します。5・6年生は伝統のソーラン節を披露します。実は、将来、高校や大学の国際交流で役に立つのがこのソーラン節です。学校によって少し踊りは異なるのですが、横浜ではほとんどの小学校がソーラン節を取り入れています。高校生や大学生になって海外留学に行ったときに、ウェルカムパーティーで日本文化を披露してほしいと急に頼まれても、このソーラン節を披露すると好評だそうで、円滑に交流ができるようになると聞いています。

学校では、平和で豊かな社会を目指し、仲間の輪を広げていくことの大切さを考える機会を多く設けています。これから先もずっと、子どもたちが成長して親の世代になっても、毎年運動会を楽しく行うことができる平和な社会が続いていくことを願ってやみません。

地域防災総合訓練

8月27日(土)に地域防災総合訓練が実施され、避難訓練や地域別避難場所の確認を行いました。

また、災害に対する準備について、防災拠点運営委員の方やPTAボランティアの方による各ブースの紹介があり、子どもたちも見学や体験を通して、防災への意識を高めていました。5・6年生は、災害が起きた際の安全な避難行動について地域防災拠点委員長の倉岡さんからお話を聞き、地域防災への理解を深めました。



↑はまっこトイレ見学



↑手回しランタン体験



↑受付見学



↑5・6年出前授業



↑ペット受け入れ見学



↑段ボールボール見学

運動会スローガン

かがやけ バトンをつないで 勝利へGO!

白組

白組マスコットキャラクター
ホワイトフォックス



旗を振って
白組を応援するよ!

赤組マスコットキャラクター
炎のレッサーパンダ



炎のように熱く燃える
心で応援するよ!



今年こそ白組を優勝させるために、全力で
応援をします! <<白組応援団長>>



赤組を引っ張っていけるように全力で
がんばりたいです! <<赤組応援団長>>



一・二年生



団体競技はダンシング玉入れです。一生懸命に玉を投げる表情と腰をフリフリしながら踊る姿にご注目ください。



演技は、Adoの「新時代」の曲に合わせて、全身でワンピースの世界を表現します。笑顔で楽しく元気いっぱい踊る姿をぜひご覧ください。

三・四年生

団体競技はぐるっとタイフーンです。3年生と4年生が息を合わせて走ります。



演技はオリジナル太鼓を使ってエイサーを踊ります。平和への願いを込めて力強く踊る「シンカヌチャー（仲間たち）」に、ご期待ください。



運動会見どころ



高学年リレー



五・六年生



競技「鴨志田殿の90人」より多くの綱とタイヤを取るの赤組か白組か。素早さ、力強さ、駆け引きの巧みさに乞うご期待。



演技「想爛・創爛2022」

6年生と5年生が学び合い、思い合い、創り合った表現です。「動き」を揃えることよりも「一生懸命さ」を揃えます。子どもたちの息づかいも「聴きどころ」です。

音楽隊



音楽隊は、開閉会式での入場曲「ドラゴンクエスト ロトのテーマ曲」、閉会式での「得賞歌」の演奏をします。3年ぶりに復活した音楽隊が、素敵な演奏で運動会を盛り上げます。

運動会係活動

5・6年生は、運動会の運営面でも頑張ります。運営、会場・児童、体操、用具、放送、得点、審判、応援団の8つの係に分かれて活動し、運動会を支えます。自分たちで運動会をつくりあげる高学年の活躍にもご注目ください。

